

広報
かつうら
139号

新春



'82
1月号

町民のうごき：昭和56年12月1日現在
世帯数 1,952戸・人口男3,989 女4,046 計8,035・出生男2 女2 計4・死亡男4 女1 計5・転入男6 女13計19・転出男7 女14計21
広報かつうら 1月号=139・昭和57年1月1日発行・編集と発行 勝浦町総務課 てんわ(088542)-2 5 1 1(代)



勝浦町長 桜木 義夫

年頭のあいさつ

明けましておめでとうございます。輝かしい昭和五十七年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年は、中央にあつては行財政改革に明け暮れ、勝浦町におきましても二月末の異常寒波によつて、特産みかんがかつてない大被害を受けるなど、まさに不透明、不確実の時代を地味に感じた感がありました。

このようななかにあつて、町民各位はもとより、町議会をはじめ関係各位のご協力によつて勝浦病院の移転改築、勝浦中央橋の架橋という二大事業を完成したほか、継続事業として実施してきた、生名谷川改修と生名バイパス事業の完成を祝うことができました。

また、新しい事業としては、

農村定住促進対策事業のなかで農村情報無線施設、農村生活改善対策事業としての農村婦人の家、あるいは、同和教育の拠点となる教育集会所と老人ルームの新築工事などに着工し、年度内完成を目指すことになりました。

一方、みかんの復興再生対策につきましても、国・県の助成対策のほかに、町単独事業としてハウス施設に対する助成、換金作物の種苗費助成、救農土木事業としての農道新設事業を取り上げるとともに、商工業対策についても新しく小規模小口融資制度を設けるなど、農業、商工業全般にわたる産業振興施策に積極的に取り組んできたところであります。

今年、昨年に増して行財政全般にわたり、さらに厳しい年

になると思います。とりわけ、国が昭和五十六年来に八十二兆円という膨大な国債を抱え、昭和五十七年度を財政再建の初年度とするために、例年の予算編成ではみられなかった、いわゆるゼロシーリング(伸び率ゼロ)予算を打ち出すなど、国を挙げての行財政改革の年となり、これが直接、間接に町の行政運営に重大な影響をもたらすことは必至の情勢となつてきております。

また私自身にとりましても、一期目の任期満了を間近にひか

年頭のあいさつ

勝浦町議会

明けましておめでとうございます。輝かしき年頭にあたり、町民の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

新しい年昭和五十七年も、依然として本町の行財政は楽観を許さないきわめて厳しいものがあります。

そのなかにおいて、本町の主要事業である農村総合整備モデル事業、畑地帯総合整備事業、凍害対策事業、教育の充実など、これら事業を推進し、明るく豊かな町づくりを考えると、私

えております。

このときにあたり、自らの四年間の歩みを謙虚に反省自戒し、心新たに山積みする行政課題に取り組み、町民各位のご負託にこたえる決意を固めているところであります。

どうか今年も、郷土勝浦町の住みよい活力のある町づくりのため、相変わらぬご支援ご協力を切望いたしますとともに、町民各位のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

私たちは、新年にあたり、さらに心をひきしめ執行機関と相協調し財政の許す限り最大限の行政効果をあげるため、議決機関としての能力を十分に発揮し、町民の皆さまがたの期待にそ

う所存でございますので、どうか本年もより一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

- 議長 坂口 貞雄
- 副議長 西浜 勝己
- 議員 井出 幸夫
- 折部 健一郎
- 宮本 政明
- 細川 寛
- 福中 一男
- 河野 千ツ
- 山村 多喜夫

議長就任あいさつ



勝浦町議会議長 坂口 貞雄

昨年十一月二十八日の臨時議会におきまして、前議長小関武夫氏のおとをうけて、はからずも不肖私が議長に選任され就任いたしました。

もとより、浅学非才、はなはだ微力ではございますが、いったんお引き受けした以上は円満なる議会運営と勝浦町の発展、町民福祉の向上に、誠心誠意その重責をまっとうする決意でございますので、何とぞ皆さまがたの一層のご指導とごべんたつを賜りますようお願い申し上げます。

なお、最後になりましたが皆さまがたのますますのご健勝とご多幸を祈念いたしまして就任のあいさつといたします。

- 議員 岡本 富治
- 押 栗 義雄
- 山 本 美芳
- 山 下 豊壽
- 岡 重 夫
- 平 岡 武
- 滝 口 良一
- 中西 晴美

社会人としてのスタート

おめでとう20歳

57年勝浦町成人式 1月2日

成人式を迎えられたみなさん、おめでとうございませう。

今年は、一人前の大人として、また一人の社会人として、新しい「門出」の年です。

一月二日、午前九時から住民福祉センターで「成人式」が行われます。「成人式」は、大人になったことを自覚し、新しい時代を担う若いみなさんを祝い励ます意義深い式です。
成人式の真の意義を理解して、簡素な服装で全員出席しましょう。

「はたち」のみなさん 国民年金に加入しましょう

成人を迎えられた皆さんおめでとうございます。

あなたも二十歳になると、成人として多くの権利と義務が生まれます。国民年金に加入するのもその一つです。

国民年金は農林漁業、商業、サービス業などの自営業者とその家族、従業員五人未満の職場で働く人々と、その家族のために国が行っているものです。国民年金に加入して保険料を納付しておれば交通事故で障害

者になったり、夫に死なれて未亡人になったりしたとき、障害年金や母子年金で保障されます。職場が変わればほかの年金に通算されて、掛けた保険料は無駄になりません。

最低二十五年以上の保険料を納めると、六十五歳から老齢年金を受けて老後もゆとりある生活設計ができます。

手続きは印鑑持参のうえ 住民福祉課で



国民年金の保険料は納めましたか

十二月のある日の深夜、Aさんは国道でトラックにはねられ片足を失いました。さっそく国民年金の障害年金の受給を申請しましたが支給されませんでした。

それは、二年前に加入したAさんが、八月分と九月分の保険料を納め忘れていたためです。事故日の月前に一番近い基準月(十月)の前月(九月)までの保険料を完納していなかったためでした。

あなたも、このような不幸が起きたときにも常日ごろから保険料の納め忘れがないか確認、未納になっている人はさっそく納めるようにしましょう。

昭和57年

成人式該当者名簿

沼江・石原

- 東 充男・大井隆史・大井祥博
- 尾田義一・北野佐江喜・中田幸宏
- 野神 智・橋谷利宏・石田久代
- 犬伏香織・尾下悦子・坪井弘子
- 湯浅初美

今山

- 大久保真市・稲岡文子・大久保達亨
- 立石真澄・登木美恵子・山路美樹

山西掛

- 青木昌嗣・鈴木 守・田中 洋
- 坪井睦美・新居洋子・西岡晴代
- 樋口浩美
- 黒岩

岡本秀明・岸野惣市・谷口英明

- 谷脇昭治・平岡幸夫・山崎民代
- 岡本孝史・片岡明夫・河野稔彦
- 久保 守・高井雅人・滝本淳二
- 西 貴伸・大西加寿子・久木美枝
- 久保田君子・小西良子・谷口郁代
- 宮浦万寿美

星谷

- 中西敏之・平間 明・福田博之
- 勝谷敏香

生名

- 岩田文夫・大下和雄・小井手雅宏
- 長岡義和・林 健次・平井 等

久国

- 尾山幸子・滝口美智子・野上治見
- 濱田京子・古田 緑
- 大谷彰彦・近藤正一・池内由美
- 栗本里美

棚野

- 太田 收・大西 剛・桑村芳男
- 澤口健司・高田宏幸・谷口恭史
- 谷本政浩・戸高 浩・中尾哲久
- 野上稔彦・米川満之・乾 泰子
- 堺 信子・澤千恵美・白樫千秋
- 田村悦子・豊井繁美・濱真由美
- 松下恵恵子

中山

- 庵本全雄・神田和哉・北内 恵
- 定作俊英・前田 治・松並 豊
- 溝内幸三・荒川千恵美・尾崎 薫
- 川上美穂子・神原千恵・長通弥生

横瀬

- 石倉純治・小出多賀夫・澤井康博
- 田上裕嗣・呑口敏夫・増井建太
- 山西培夫・相原純子・穂薺美千子
- 榑勢羊子・堺 明子・佐光浩美
- 定作州見子・大川明美

与川内

- 榑本昌夫・神子博政・瀧花圭三
- 森川公博・押栗君枝・勢田尚美
- 高木有実・中原輝美・水口由美
- 森川和美

坂本

- 大谷健夫・榑勢 淳・武田政晴
- 田村仁志・戸田智啓・戸田博文
- 中尾智珍・福田 稔・木下史代
- 佐藤郁子・立石三智子・新居規子
- 新居真佐子・西尾生子・細川美智代
- 湯浅和代

救急患者輸送業務開始

業者委託により1年間の試行で実施

1月1日スタート 家族等(付きそい)の同乗が条件

一月一日から、救急患者の輸送業務を業者委託によって開始することにになりました。

これは、町内で急病や交通事故などの負傷によって、生命に危急を要する患者を一刻も早く医療機関に輸送するという、生命救助を目的としたものです。

本町のように、小規模な町が行う救急患者輸送業務は消防法の適用もなく、また他の市が設置しているような常備消防体制でないため、その取り組み方も根本的に異っております。

乗務員も運転手一人だけでなく、輸送中の患者の介護は家族などの協力を得なければ輸送できませんので、出動要請のときにその準備をしておいてください。

この救急業務は、生命に急を



救急患者輸送車

要する患者の生命救助を目的としていますので、急患以外のことでは絶対に出動要請をしないようにしてください。例えば、軽度な病気で出動要請に応じている間に、町内のどこかで重大事故が発生しても、その出動要請に応じられず、一命を救うことができなくなります。

このことを、皆さん一人ひとりが正しく理解し、乱用しないよう格別のご協力をお願いします。

◇出動要請

横瀬タクシー ☎2068

全国一斉に「カレー」

1月22日の学校給食

学校給食が戦後都会から再開されて三十余年、過去、幾度か危機に見舞われたこともありましたが、各方面のご協力とご理解を得て、現在全国のおおかたの義務教育学校で深く定着しています。

そこで、今後も広く皆さまに学校給食の意義をご理解いただき、内容充実を図るため一月二十二日(金)、全国的に同じ献立を実施して、学校給食のあるべき姿をとらえたいと思います。皆さまのご理解のほどをよろしくお願いします。

農業委員会委員

選挙人名簿の登録

締め切りは1月10日

農業委員会委員の選挙人名簿は、各有権者が毎年一月一日現在で町農業委員会へ申請しないと名簿に登録されません。

この申請書は、近日、指導部長さんにお願ひして送付しますので、一月十日までに指導部長さんに提出してください。

◇資格

○年齢が満二十歳以上のかた。

○農地面積を十町以上耕作しているかた。または同居の親族や配偶者で、年間おおむね六十日以上耕作に従事しているかたで、農業委員会が認められたかた。

以上の要件がそなわっていない選挙人名簿に登録されないといけません。忘れな

いよう申請してください。くわしいことは農業委員会か選挙管理委員会までおたずねください。



投票日は1月17日(日)

町長選挙・町議会議員補欠選挙

◆この選挙で新しく選挙人名簿に登録されるかた

○昭和三十七年一月十八日以前に生まれたかた。

○昭和五十六年十月八日以前に転入されて、引き続き勝浦町で生活されているかた。

◆不在者投票

○業務など、やむを得ず投票日に支障のあるかたは、告示日(十日)から投票日の前日(十六日)までに役場で投票を行ってください。

○郵便による不在者投票の請求は、一月十三日で締め切ります。

◆入場券は、一月十四日前後

立候補予定者説明会 (1月6日)

町長選挙 午前九時から
町議会議員選挙 午後一時から
(役場で行います。本人か、代理のかたが出席してください)

◆ にお送りします(間違いはないか、早めに確認してください)。

◆ 投票時間は午前七時から午後六時までです。ただし、立川地区は午前七時から午後四時まで。

◆ 開票は午後八時から福祉センター三階で行います。

◆ 開票速報は中間(約半数)、概数と最終の三回に分けて、開票所内と福祉センター入口に掲示します。

最終発表は、十時前後の見込みです。

◆ くわしいことは、選挙管理委員会までお問い合わせください。

家庭教育シリーズ ⑧

子供のお手伝い

「みんなは一人のために、二人はみんなのために」奉仕し、協力することが楽しい充実した家庭をつくることになりま...

年齢的発達段階の注意点

これらのことを年齢的発達段階・体力・兄弟間のつり合いなどを考えて手伝わせるのがよいのです。

◆幼児期のお手伝い

(1) ほんとの親心で「幼いから無理だろう、かわいそうだ」と、子供のやるべき事を親が代ってやる...

(2) ほめてやること

ほめてやること ほめることを忘れてはなりません。しかし、ただ漫然と「そう、よかったね」でなく...

(3) 結果を認めてやる

結果を認めてやる 大人の思うようにできなくても、その努力を認めてやることで...

◆低学年児童のお手伝い

(1) 家庭の雰囲気をつくる 家族が家庭内の仕事を分担し、家族みんなが仕事しているという実感を持たせる。

(2) 役割分担を決める 思いつ

きでなく家族みんなで話し合い、家族の能力、健康、興味などを考え、具体的な役割を決めておく。

(3) 公平に頼む 兄弟が何人もいると年下の子供に頼みがちだが、みんなに公平になるように配慮する。

◆高学年児童のお手伝い

小学校も高学年になればかなり体力もあり、社会性や道徳性も身につけてくるので、今までのうえに特に共同の仕事に参加させるように仕向け、協力や奉

仕の態度を養う。

◆中・高校生の手伝い

中・高校生になると自主独立への要求が強くなり、反抗的になるので、親は逃避しがちになり、「勉強さえしていれば」という気持ちになります...

ふるさとを考える日

5つの目標決まる

昨年は、各区長さんはじめ地区住民のみなさんのご理解とご協力により、各地区ごとに「ふるさとを考える日」を設定してい

ただき、区民のみなさん一人ひとりが温かい心のふれあいによって、連帯意識の向上、また地域ぐるみで青少年の健全育成に積極的に取り組んでいただきま



石原に立てられた「ふるさとを考える日」の看板

勝浦町ふるさとづくり推進協議会では、五十七年も次のことを目標に町民のみなさんのふれあう心に根ざした明るく住みよい「ふるさと勝浦」の実現を目指し、努力いたしたいと考えておりますので積極的なご協力をお願いいたします。

目 標

①自然を大切にし町を美しくしよう

勝浦会館一月行事

- ②みんなで明るい家庭を築こう
③物を大切にしくらしを合理化しよう
④あいさつ運動を積極的にすすめ心の連帯を高めよう
⑤地域総ぐるみで青少年の健全育成に努めよう

8日(金) 勝浦同和問題研究会定例会

9日(土) 音頭教室

13日(水) 手芸教室

14日(木) 踊り教室

15日(金) 民謡教室

16日(土) 音頭教室

(玉の木・五十田公会堂)

20日(水) 生花教室

(玉の木・五十田公会堂)

21日(木) 踊り教室

(玉の木・五十田公会堂)

23日(土) 音頭教室

27日(水) 手芸教室

(玉の木・五十田公会堂)

28日(木) 踊り教室

30日(土) 音頭教室

生花教室は午後七時三十分、音頭教室は午後七時から、その他の教室は午後八時から開講します。時間に遅れないようお気軽にご参加ください。
なお、踊り教室では、八時から九時までの間を初心者講座としています。初めてのかたも進んでご参加ください。

同和問題についてなぜ誤った見方

考え方をするようになったのか

〈上〉

同和問題について誤った知り方をしてきた

わたしたちは、

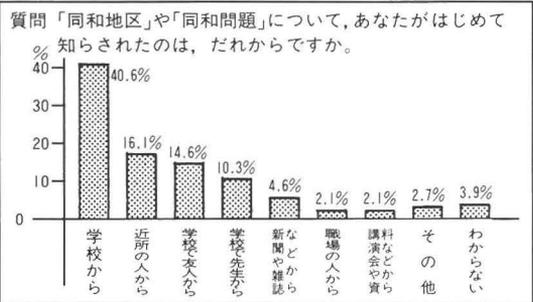
同和地区のことに
ついて、いつごろ、
だれから、どんな
ことを教えられた
か、今一度、自分
の知り方について
思い起こしてくだ
さい。

勝浦町の同和問
題意識調査結果を
みると、中学生ま
でに同和問題につ
いて知ったという
のが約八五割で
す。また「はじめ
て知らされたのは
だれですか」につ
いては、家族、友
人、近所の人の上
位三位までで、七〇割を超えて
います。小さい時、家族からど
のように教えられたかが問題で
す。

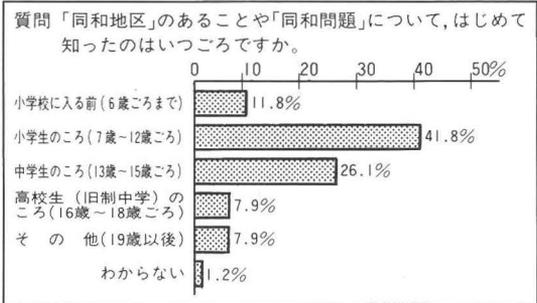
ほとんどの人たちは「あそこ
に遊びに行かれん」「同和地区の
人は荒っぽくてこわい人だ」
「同和地区の人は日本人と人種

みんなでなくそう部落差別

同和問題をはじめて知らされた相手



同和問題をはじめて知った時期



同和地区に対する予断と偏見に満ちた社会の中で生活してきた

よって、だんだん差別意識が積み重ねられ、後には、やはり同和地区の人たちは、われわれと違う人たちだとか、悪い人たち
の集団だといった偏見による差別意識が形付けられたのではないのでしょうか。

このように、多くの国民が同和問題について誤った捕え方を
しており、これに地域社会にお
ける日常の差別的な会話などに

「こんな差別が今でもあります」
の〔板野・鳴門差別事件〕のこ
とからB氏の発言をもう一度考

えてみましょう。

「わしらは、目や顔を見たら、あつちの人は一目で分かるでわ」「あつちの人は、なんでも集団で行動するでわ」

「いくらつくろうても、われわれとは先祖が違うしなあ」
これらの差別発言が、単なる日常生活の中でなされたということに注意しなければならぬのです。わたしたちは、このことから少なくとも同和地区に対する偏見が市民の間に根強く生きており、さらにそれが休みなくばらまかれていくという事実をはつきりとつかみ取らねばなりません。

もう一つの例として、ある高校生の差別発言があります。昭和五十四年の一学期の初め、通学のバスの中で友人との間の会話です。

A「わたしの家は親せきが三軒も並んでいるんですよ」
B「親せきが三軒も並んでいるって、おまはん〇〇と違うんです」
昭和五十四年十一月初め、同じくAとBの会話
A「十一月十二日(月)に隣の家から結婚式に招待されているけん学校を休むから、趣味の本(文化祭展示物)を私の机の中に入れてよ」
B「学校がある日は普通休まんけど、休んでまで結婚式に出て親せきを大事にするのは、〇〇のするようなことじゃな

ここに挙げたB子の発言も同和地区や地区の人々に対する予断と偏見に満ちたものであります。

解放令以後の部落差別をみても「部落の人たちは悪い人たちの集まりだ」と決めつけてしまいう見方、考え方がまかり通ってきたことや、部落の人たちが差別をされるようなことをするから差別されても仕方がない」という差別の責任を同和地区住民に転嫁させる風潮がくり出されてきました。

例えば、同和地区住民のだから一人が反社会的な行為があった場合、地区のみんなが悪いというようなことは、同和地区に対する予断と偏見が存在していることの現われであるといえます。

このように同和地区に対する予断と偏見が、今も根強く残されている社会で生活するわたしたちは、知らず知らず同和地区に対する予断と偏見を持つようになつてきたのです。

1月定例人権・行政合同心配ごと相談

*日時 1月8日(金)
午前10時～午後3時
*場所 住民福祉センター

税に関する作文

人選作ら
か



納税について

勝浦中学校1年

湯浅美千代

私の家は、収入印紙を売っています。収入印紙は、租税、手数料などを取り立てるために国家が発行する証券の事です。私はよく近くの人がこの収入印紙を買いに来るのを知っています。きつとたくさんお金をもっているのでしょうか。でも、どっちみち税として国に納めなければなりません。

私は、初め、ほんとうにもつたないなあ、せつかく働いても納めなければいけないのだから、働く人もいやになるだろうなあ、と思っていました。そのうえ私は、国民が汗水流してもうけたお金はそのままそっくり、国会議員の給料になると思っていました。

今思うととても恥ずかしい考え方です。私はこの作文を書くことになって改めて考え直し、やつとほんとうの税の姿を知りました。

私たちが何気なく使っている道路、橋、公民館も税で造られているものです。もし、これらの物がなかったらいったいどうなってしまうでしょう。

例えば、舗装された道路がないとします。私たちは、雨が降るたびに、泥んこの道か道でないか分からないような所を通学しなければいけません。学校へ行きつくまでに制服は泥で汚れてしまうでしょう。そんなことを考えると舗装された道路がどんなに大切な物か分かります。同時に、舗装された道路を造ってくれる税の大きな力が分かります。

「納税」と聞いていやな顔をする人が社会にはそう少なくないでしょう。その人たちは私の初めの考えと同じで、税というものを深く考えない人だと思いま

す。私たちは損をしているんだと思っている人もいます。私は、その人たちに「そういう考え方は間違っています」と教えてあげたいです。個人個人が少しずつ納めた税が、やがて信じられないほど大きな力になり、町を豊かにしていきます。そして最後には、日本という国を発展させていくことになるのです。なんと素晴らしいことではないでしょうか。

私たちの生活が向上しているのも、結局は税のおかげなのです。この点では、私たちは税を納めて損をするという考えは捨て、税を納めて得をするという考えにきりかえなければいけません。だれだって幸せになりたいはず。そのためにも、脱税などしないで税を納めなければいけません。

りません。みんなの幸せを願う気持ちに税にかえればいいのです。

私は身近にある税についてこんなに考えたのは初めてです。税がこんなにも私たちの生活とかわり合っていたのは不思議なくらいです。将来、私は、笑顔で税を納められる人になりたいと思っています。

給与支払書 報告書

事業主のみなさん

2月1日までに提出を

最近、みかん産業が不況のために、会社などへ働きに出る人が増えています。

事業主は、このかたたちに支払った前年中の賃金や給与などの「給与支払報告書」を、二月一日までに税務署長か町長に提出しなければなりません。

これは、税法で常時二人以上の従業員を雇用している事業主に對して義務づけられているもので、これを怠ると法律で罰せられることとなります。

また、納税者は雇用主が給与支払報告書を提出することによって、所得控除が認められますし、給与所得のみの納税者は税申告の必要もありません。

「雇用主」のかたは、必ず二

社会総合大学

学習日のお知らせ

墨絵学級

一月七日(木)

一月十八日(月)

時間 午後七時～午後九時

場所 福祉センター図書室

習字学級

一月十二日(火)

一月二十六日(火)

時間 午後七時～午後九時

場所 福祉センター和室

短歌学級

一月十六日(土)

時間 午後一時～午後五時

場所 福祉センター図書室

体協だより

軟式テニス

部員募集!

男女初心者歓迎

日時

毎週金曜日 午後八時～

毎週日曜日 午後八時～

(上級者)

毎週日曜日 午後八時～

場所 勝浦中学校体育館

希望者は、西浜隆志(棚野・

☎3399)までご連絡ください。

不用犬買い上げ日

一飼い犬は必ず
つないで下さい

1月6日(水)
1月20日(水)

成犬 300円
小犬 100円



今月の農作業メモ

かんきつ類

貯蔵管理

腐敗果の点検、庫内の換気、箱のさし変えなどを行います。また異常低温による果実の凍害に注意してください。
ゆずはヘタ枯れが出はじめる、軸腐病が発生するので、直ちに出荷してください。

改植準備

計画的に植穴を掘り苦土石灰二*、ヨーリン一*、ケイフ

消防団出初式

恒例の消防団出初式を次のとおり行います。

◇日時 一月十五日

午前九時三十分開会
(団員のかたは、七時三十分までに集合してください)

◇式場 勝浦中学校グラウンド(雨天の場合は、同体育館に午前九時までに集合してください)

ン二*をよく混和して土づくりを行ってください。



ハウススタヂ

(無加温)

ビニール被覆前に間引きせんでを主体に行い、樹冠内部まで光線が入るようにする。ふところの太枝からも新梢を発生させ、太い切り口には必ず接ロウなどを塗布してください。
枯枝は必ず除去する。

落葉果樹

重要な作業なので、前月に引き続き行ってください。

越冬病害虫防除

うめ、すももはせん定が終りしだい、早めに石灰硫黄合剤の十倍液(水九割に硫黄合剤一割)を散布します。

ハウスイチゴ

摘果(花) 今年第一花房、第二花房の花が時間をおかずに出てきています。これを例年のような摘果の状態にすると、必ず株が弱り、第三花房の花が遅れたり、ウドンコ病など、病気の発生が多くなります。
果実は、例年より一〜二果少なめにしてください。

善意

ありがとうございます



♥お誕生おめでとう

今山 二階堂政博 長女 由理

温度管理 昼間は三十度にならないように換気し、夜間は二度以下にならないよう保温に注意します。

病害虫防除 株疲れをささないように気をつけ古葉の除去、芽かきをこまめに行います。

昭和56年度

改植事業推進大会

この大会は、最近の全国的なみかんを取り巻く諸情勢を的確に把握し、また、昨年大被害を受けた本町の柑橘類の復興再生の決め手となる、改植事業を円滑、かつ計画的に推進するため行なうものです。みかん栽培農家

薬剤散布は薄めの液を葉裏から十分散布しますが、天候の良い午前中に行い、十分換気して薬剤を乾かしてください。
灌水と追肥 一度に多くやらないで、薄めに回数多く施用します(通路には水をためない)。
のかたがたはぜひ参加してください。

日時 一月八日(金)
午後一時から

場所 住民福祉センター

※記念講演 大会の終わりに、過去長年にわたって十萬うんしゅうの連年結果に成果を上げている、松山市の野本忠良氏の講演があります。

(与川内 木下 和義
坂本 戸田 広代)

♣おくやみ申します

横瀬 小関 武夫(55歳)
横瀬 小倉 裕司(27歳)
坂本 戸田モトノ(76歳)
横瀬 片山 懸市(62歳)
山西掛 新居 幸雄(71歳)
棚野 神子 マツ(89歳)

♥ご結婚おめでとう

小松島市 森本 龜夫
星谷 谷崎 千春
上勝町 森積 嘉久
星谷 福野 雅子
阿南市 高根 義廣
小松島市 竹本 義弘
小松島市 照代

久国 市原 利行 二男 誠
棚野 河野 岐三代 昭 長女 知枝
棚野 藤内 元晴 清子 長男 健吾
黒岩 福岡 順二 二男 卯胤



保育所入所申請の受け付け

— 1月27日から29日まで —

昭和五十七年度の保育所入所申請の受け付けを次のとおり行います。

◆入所できる人員

- 横瀬保育所 百二十人
- 生比奈保育所 九十人
- 沼江保育所 四十人

◆入所できる要件

母親の仕事・疾病などの理由により、家庭で保育できない児童であること。

◆次の事項に該当する児童は入所できません

- 伝染病、その他悪質な疾患を有する子
- 精神病や悪癖を有する子
- 身体が虚弱で集団保育に耐え



昨年の入所式(横瀬保育所)

られない子

◆申請受付日時

- *横瀬保育所 一月二十七日(水) 午前八時三十分～十時まで
- *生比奈保育所 一月二十八日(木)

午前八時三十分～十時まで
沼江保育所
一月二十九日(金)
午前八時三十分～十時まで
◆申請手続
受け付けは必ず家族のかたが申請書をご持参ください。本年度初めて入所される場合は児童を同伴してください。

人間の基礎づくり

講演会を開催

人間の基礎づくりである幼児期に差別をしない、許さない心を育てることが大切です。

他人を思いやる心、物事に感動する心は幼児期でないと育たないと言われてます。思いやりのある子供に育てるための手

掛かりとしていただくために、保育所入所児をもつお母さんと育児中のお母さんを対象に、講演会を開催しますからぜひご聴講ください。

とき 一月二十二日(金)

午前十時三十分～正午

ところ 住民福祉センター二階

講師 担任保育所所長

演題 「幼児期のしつけと同居と和保育」

海野 久先生

の話 勝浦町民



小便地藏さん

さあ、今から約百五十年…いや二百年にもなるかな、遠い昔のこと、榊原から沼江、石原へ通じる細い遍路道を杖に絶つてあえぎながら上って来る、一人の年老いた武士風の遍路があった。

永い旅路に疲れ切つて、うらぶれた哀れな姿であった。上り切った峠で沼江、石原の風景を眼下に見下ろしながらほっとして疲れた足を休めた。やがて、この辺りでも一番立

派な屋敷の門に入って案内を乞うた。その旧家は、尾田家といつて先祖はかの織田信長の一族であったが、信長の没後流れて流れて当地にたどりつき、世をはばかって尾田姓を名乗り、やがて当地一帯の広い山野を領する旧家となった。尾田家は旅人や遍路に一夜の宿を貸し、よく面倒を見た。老武士も尾田家を頼つて一夜の温かいもてなしを受けた。

しかし、翌朝老武士は病に臥する身となつて、尾田家の手厚い看護をうけたが病はだんだん悪くなるばかり、臨終の日も追つたある日、尾田家当主を枕頭に招いて「永らく親身も及ばぬご看護を賜り、大恩は死んでも忘れません。ついては、私が永年信仰しているお地藏様を、ご当地にお祭りくださるならば、

ご当家をはじめ信者のかたがたのお幸せを地藏様が守りくださります。何とぞよろしくお願ひします」と遺言して果てた。早速老武士の休んだ峠近くの地に、お地藏様をお祭りした。

この地藏様は子供の守り本尊として、特に子供の夜尿症に効験あらたかなといわれ、いつしか小便地藏さんの愛称が付いた。年移り昭和四十年ごろ沼江、石原地区開拓パイロット事業(みかん園造成)の実施に当たり、当地(沼江・石原兀山)の山



石原パイロットにある小便地藏

林を燃やした時、小便地藏さん付近はどうしても燃えず、木造のお堂は完全に燃え残った。これを見た関係者はその靈験の不可思議に打たれ、事業完成の昭和四十四年二月に阿南、小松島、当地信者等三十三人相諮り、現在地(県立勝浦園芸高校みかん実習園の上、パイロット道路の十字路地点の少し西下)へ一軒六〇四方のコンクリート造りのお堂を建て、年古いた小さい地藏様を安置し、信者たちの信仰を篤くしている。

このお堂の堂守り(管理者)は尾田家二十代目の尾田隆治さんであり、この小便地藏さんの由来物語も隆治さんから聞いたものである。風光明媚なパイロット地区見学の節には、是非小便地藏様へもご参詣くださいませ。 文責 沼江 小室好道

夜間救急当番表

1月4日	赤岩医院
6日	勝浦病院
8日	上勝診療所
⑩日	山西医院
12日	勝浦病院
14日	上勝第2診療所
16日	湯浅医院
18日	勝浦病院
20日	赤岩医院
22日	勝浦病院
⑭日	上勝診療所
26日	山西医院
28日	勝浦病院
30日	上勝第2診療所

* 平日 午後6時～翌日午前9時
 * 休日 午後7時～翌日午前9時

乳児健康診査

とき 一月二十九日(金)
 午後一時三十分～三時
 場所 勝浦病院

とき 一月二十二日(金)
 午後一時三十分～三時
 場所 勝浦病院
 該当児 昭和五十六年六月一日
 ～十月三十一日までに
 生まれた児

とき 一月二十日(水)
 午後一時三十分～三時
 場所 住民福祉センター
 該当者 二歳～四歳未満の子で
 該当者には通知します。
 接種方法 第一期は一月一日
 に三回。第二期は三回
 終了後、十二月～十
 八か月後に一回接種。
 ※母子手帳と印鑑をご持参くだ
 さい。



乳児健康診査

百日咳・ジフテリア 破傷風三種混合 予防接種

該当児 昭和五十六年一月一日
 ～五月三十一日までに
 生まれた児
 ※母子手帳をご持参ください。

第七回芸術祭作品募集

— 不用品交換即売会も開催 —

昭和五十七年芸術祭の作品を
 次の要領で募集します。
 ○受付締切 二月六日(土)
 ○作品の 二月十一日(生花
 持ち込み 盆栽は十二日)
 盆栽は十二日)

○作品種別 写真、書道、墨絵
 絵画、手芸、魚拓
 生花、盆栽、その
 他の芸術作品(サ
 イズ、題は自由)

作品の展示期間は、二月十三
 日(土)から十四日(日)まで住民
 福祉センター全館で行いますの
 で、ご準備くださるようお願いい
 します。
 このほかに当日は、リフォー
 ム展(再生利用)、不用品交換即
 売会も行います。

わたしの 作品 〈短歌〉



暖かき言葉が欲しき冬の夜雨は
 静かに玻璃戸をぬらす
 坂本 日浦 翠峰
 吾が命救わんものと幾年の看護
 の妻も老ゆが詫しき
 坂本 谷 富士
 幾代の墓石横に積み重ね過疎の
 空家に柿熟したる
 坂本 吉田 邦忠
 農協より慰安相撲の招待に参加
 と夫は太く書きたり
 与川内 新居 義子
 野辺の花四季折々に摘みゆきて

寝たきりの老今日も慰さむ
 与川内 阿部ヨリエ
 遅れても歯をくいしばる従競走
 の孫に大きな声援おくる
 横瀬 谷 翠山
 とび翔てる小授鶏の群に歩み止
 む紅葉散り敷く朝をゆくとき
 横瀬 比留間 一
 草の実の付きたる農衣軒に脱ぎ
 組の音聞きつ孫抱く
 横瀬 廣安美枝子
 育みし息等は吾が手を飛び立ち
 て夫と二人の正月迎ふ
 横瀬 中田ヤスエ
 山茶花のこぼれし庭に今日も来
 し鶴の羽音厨にききて
 中山 栗城 絹
 限りなき祝福浴びて門出する娘
 へ父親は言葉少なし
 中山 溝内喜美代
 野良の道咲きこぼれ居るコスモ
 スをさけて干す藁乾く音せる
 立川 竹田あゆみ
 雨だれの音は静かな冬の雨母は
 三里の灸を据えいる
 立川 堀 梅子

野心家の彼をあわれと思いつつ
 野心をもてぬ我もまたさびし
 生 名 丸山 香月
 素枯たるハウスの中の残り花抜
 きて捨てれば時雨さしくる
 生 名 麻木嘉太郎
 ねむられぬままに引き寄せ暗き
 灯に書きたる文字の重なりて見
 ゆ
 掛 谷 齊藤 重子
 農機具も蓋せしままの古井戸も
 注連を飾りて年新たなる
 軒に吊る干し柿甘き匂いして離
 れ住む子に想いめぐらす
 沼江 大岡 梅子
 椎の実を拾うものなし浄境の森
 は静かに陽をこぼし居る
 御来光拝む拍手のこだまして生
 かされている喜び溢る
 横瀬 稼勢 広夫

出詠は毎月七日までに
 三句ハガキで
 送り先 勝浦町三溪
 塚勢広夫さん(都野亭)まで
 町内在住の方だけに限ります
 次回(1月)は川柳、その次は俳句と交代
 にいたします。ふるつてご投句くだ
 さい。